

航海・計器（4単位）

必修

2年海洋科・航海コース

授業の概要	（内容） 方位・速力、目的地までの航程・針路、到着時刻などの航海計算、太陽の高度を測定して船位の求め方、各種航海計器、海上衝突予防法などの基本的な事項を学びます。		到達目標	船舶の安全運航のために必要な航法、航海計器についての知識や技術を身につけます。また、交通法規である海上衝突予防法など安全運航に必要な法規を完全に理解し、5級海技士（航海）の筆記試験合格の到達レベルを目指します。	
	（形態） 講義				
年間の授業計画		項 目	内 容		
	一学期	4	航海のしくみ	海里、速力、時間と経度の角度などの計算 船位の表し方、方位、速力と航程について 海図などの水路図誌、航路標識について 海流と潮流について	
		5	航海に関する情報		
		6	〃		
		7	〃		
	二学期	9	基本航海計器	方位を測るコンパス、レーダについて ログ、音響測深器、六分儀について 航程の線航法・平面航法 距等圏航法・中分緯度航法	
		10	〃		
		11	推測航法		
		12	〃		
	三学期	1	沿岸航法	海図上で正確な船位を求める方法 船舶の遵守すべき航法 表示すべき灯火及び形象物、行うべき信号	
		2	海上衝突予防法		
		3	〃		
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・この授業では基礎的な事項を理解し用語を覚えることが大切です。学校だけでなく家庭でも繰り返し学習をし確実に身につけましょう。 ・授業中に説明されることをよく理解しポイントをノートにまとめましょう。 ・宿題が出された時は、提出期日までに確実に仕上げ提出しましょう。 ・実習で具体的に体験し、座学で学んだことを再確認したり、技術として確実に身につけましょう。 				
評価方法	ペーパーテスト70%		平常点30%		
	中間・期末の成績を総合した得点で評価します。		教材の準備や宿題・ノートの提出状況。授業に対する意欲・態度を総合的に評価する。		
教材	基本的な航海計算ができるか、各種航海計器・各種航法を理解し応用できるか。基本的な用語を覚えているか。法規を理解しているか。		授業に意欲的を持って臨んでいるか。ノートを整理し、出された宿題を期日までに仕上げ提出しているか。		
	教科書 『航海・計器』（文部科学省） 副教材 『天測計算表』（海上保安庁）	アドバイス	海図などの水路図誌の知識、目的地までの距離、針路、到着予定時刻の求め方、衝突しそうになったとき法規に従って避航するなどの、安全運航に必要な基本的な事項に興味を持って授業に臨みましょう。		